

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)
------------------	-----	-------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	7名
--------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	●ケア計画を全体で更に共有できるように、閲覧方法の工夫を行い、実践ケース内の目につきやすい所にファイリングし常にケア目標の確認と見直しができるような意識付けを行う
前回の改善計画に対する取組み結果	●医療的な支援や今までの情報等は情報共有が十分にできている ●新規ご利用者の最初の不安を受けとめながら、まずは関係づくりを行い安心して過ごしてもらえらるような関わりを行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	4	1		7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングによる事前情報提供の場に参加できなかったスタッフにも情報が伝えられるように個別情報+ケア計画をまとめた記録を回覧し、情報共有を図っている。 ・実際に利用者、家族と関わり、始めて改めて得られた情報を活かし具体的なケア方法が検討できたらその都度、特記事項に挙げて新たな情報も全スタッフが共有できるように取り組んでいる (検討: スタッフ+ケアマネによるディスカッションにより考察が深められた検討になっている) ・初期支援の方は何回か関わりを持たないとケアが把握できない事があったが、チームで対応した内容を情報共有するツールや、服薬に関しては内服薬のチェックボードを確認する事で間違いなく介助する事が出来た ・利用開始前は本人の情報や気をつけないといけないことなど把握してから関わられるように対応できた ・事前の情報より必要と考えられる支援について話し合い、受け入れ準備を行っている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問等がある利用者様への対応が自分一人では、不測の事態が起きると適切に行動出来ない事もあった ・まだ環境に慣れていないご利用者への気遣いが足りず、声かけが十分にできていない時もあった ・初期支援において、細かな部分の見落としや配慮に欠ける点があった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・初期支援の関わり方で安心して頂ける関係作りをするための方法として、「今は〇〇できればいいのかなと考え、私たちは△△させて頂いています。どうでしょうか?」とご本人やご家族へ具体的に問いかけ、ケアサービス提供の方向性の確認をその都度とっていくように心がける ・スタッフによる情報の共有がご利用者、ご家族の安心感、信頼ある関係づくりのためには必須であると考え、大切な取り組みとして今後も継続して行っていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	●利用者に関わっている場面に共にいるスタッフとその情報を共有し、コミュニケーションをする中でスタッフ間の情報共有への広がりにつけていく。その際に他場面での利用者の持てる力のエピソードが出てくる事もあり、複数の眼で捉えた情報を共有し関わるメリットを活かし、利用者の“～したい”という気持ちに近づける支援につけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	●歩行したいという方への福祉用具提案や余暇活動の支援にて“～したい”という気持ちに近づけるケアがきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	2		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	2		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	2		7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	3	2		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の“持てる力”に近づけるためには関わりの場面においてスタッフが気持ちにゆとりを持って利用者の笑顔を誘う働きかけを行うことから始まると考え、声かけ・会話を工夫するように臨んでいる ・行事やレクを通し話しやすい雰囲気作りをし本人の“～したい”という気持ちをくみとるようにしている ・スタッフ間での話し合いで利用者にとってどのような対応が最善か意見を出し合い、変化が見られればその都度また話し合って日々対応している ・〇〇できないとネガティブな発言をされる方には、その方の思いをまずはしっかりと聴き、今できている事やその方の存在 (居てくれること) を必要としているお伝えし“こころ庵に行きたい”と思って頂けるように関わっている ・(全員ではないが) “～したい”という気持ちに答えるべく調理や家事手伝いをして頂いている ・年齢、身体機能的に食事の自力摂取が難しくなっている方にも、全介助ではなくご本人の“自分で食べたい”という気持ちを大切にしながら関わっているようにしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・実践した内容を次の対応に活かしていない時もある ・場合により利用者本人からの“～したい”に答えられないことがある ・“～したい”ことが分かりにくい方の支援が、本人の思いと合っているか気付いていないこともあった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・“〇〇できない”、“私より年上の人が頑張っているのに…”という言葉は『人の役に立ちたい』という思いの表れとして捉え、できる事やできそうな事をみつけ“～したい”の実現につなげる。また、“〇〇できた”という達成感を感じて頂く事で日々の活動性のUPを目指していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	人	7人

前回の改善計画

●介護・ケアの専門職としての技能の一つであるアセスメント能力として、本人の気持ちや体調の変化に気付く事を各自が行い情報としてあげていく。それに対する前向きな対応方法を全体で検討し、個別のケア提供に活かす意識を向上していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- つぶやき欄の設定まではなかなかできなかったが、情報共有は各スタッフが記録を残し全体共有する事で統一したケアを目指す取り組みは出来ている
- 利用者の気持ちをお聞きしながら、良かった事や改善できた事で本人の気持ちを安心させるケアはできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	3		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	2		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	3	2		7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・知り得た情報については適切に対応できるよう努めている
- ・連絡帳にてご家族からご本人の気持ちや体調の変化について記入されている事があるので、申し送り等で情報を共有できるように気をつけている
- ・体調の変化には看護師に相談して早急な対応を心掛けている
- ・利用者に対して少しでも変化が見られたら申し送り時以外でもすぐ職員間で話し合い、状況に合わせてケアをする
- ・本人との関わりで変化に気づいた時はスタッフと情報を共有することができている
- ・認知、身体機能面に変化が見られた際には現状をしっかりと把握し適切なケアを見極め提供している
- ・在宅での生活を見据え、排泄や食事などご本人が自宅で行えるよう手を出し過ぎず、見守りを行いながら適宜お声かけをしている
- ・ご家族様にはオムツやパット交換の方法や食事介助のポイントなどをお伝えし在宅生活も支えている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護度のレベルが高くなる利用者の増加に伴い基礎的な安全対策を見落としがちになっている
- ・利用者の小さな変化を変化だと思わずに見過ごしていた事もある
- ・口数が少なめな方の思いを汲みとりにくいことがある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・本人の目線になり視線や行動やしぐさを注意して見ていき、気持ちや体調を考え、安全・安楽なケア提供を各職員が常に意識すると共に、本人の状況に合わせた安全はチームで保障しようとする意識を持つ

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画	<p>●行事や普段の関わりの中で、今までの生活スタイルや人間関係を知り、本人の今の活力になるような記憶や歴史を知る事で、これからの本人の生活スタイルと一緒に考えていく</p> <p>●家族との関係が切れないように一緒にケアをしていながら相互協力しながら本人の支援を行う</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●普段の関わりの中やチーム内での話の中で、その方の今までの生活スタイルや人間関係が見えてくる事もあり、その中でこちらで活躍できる事があれば積極的にしていただくように支援している</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	4	2		7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	3		7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	4	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・一対一の会話に留めず複数の利用者と他スタッフを交えたり、家族の来所時に会話を試みることでこれまでの生活に関する情報を広げるように心がけている ・夜勤勤務に必要な情報なので生活スタイルなどの理解はできていると思う ・ご家族が食事介助をして下さる時があるので、その際はさりげなくご本人様のこれまでの生活スタイルをお伺いするようにしている ・行事の際には参加して頂けるよう積極的に声をかけ利用者の得手、不得手を理解する ・ご家族と来所された時や帰宅時対応する時は通い時の本人の様子をお伝えするように努めた ・ご家族様の面会時には最近の様子やケアを通して驚いたことや嬉しかったことなどもお伝えし、ご本人様とご家族様の会話の糸口となる様努めている ・持っている力、できることの継続を大切にし、足りない部分の支援に努めている ・本人のそれまでの生活や経歴等の情報を他のスタッフや他部署、他関係者からも収集するよう努めた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人のこれまでの生活スタイル、人間関係をまだ十分把握しきれていない ・利用者が施設を利用していない時は何をしているか等を詳しく把握できていない ・本人の身近なご家族以外の地域資源については把握しきれていない ・必要な地域資源は活用されているとは思いますが把握には至っていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・地域と共存しご家族と暮らしていくためにも、ご家族が介護疲労を抱え込まないようにフォローしながらも介護に伴走していただけるよう、泊り(夜間のご様子)通い(日中の過ごし方)の利用時を活かしたケアアセスメントを行い、できるだけ家族の立場に立った対応方法を見出し、ご家族にアドバイスできる機会を設け支援を行っていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年 9月19日 (13:30 ~ 14:30)
------------------	-----	-------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	7名
----------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	1人	人	6人

前回の改善計画

●多機能サービスを活かした支援を継続して行い、地域資源に加え、法人内の力も活用しながら、個別の様々な事情を考慮しニーズに合わせた柔軟な支援を行っていく

前回の改善計画に対する取組み結果

- こころ庵は法人内の多種多様な職種の連携と、こころ庵の多機能サービスを組み合わせ、柔軟な生活支援を提供する事が出来ている
- 地域資源等も活用しながら楽しみの場を増やし余暇活動の幅も広げる事が出来ている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	1	1	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	5			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	5			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・併設の認知症デイケアとの情報共有から相互に担うケア役割を明らかにしつつ、医療・介護の連携が図れるように努力している ・ひとりの利用者にも総合的に必要なケアを補完し合えるような関係作りも意識している ・ニーズの受け入れは出来ている ・地域の資源（祭りや行事など）を利用して支援ができています ・体調の悪い方がおられたら“通い”⇒“宿泊”にて小規模多機能型のサービスを活かして提供されている ・家族から要望があれば可能な限りの対応をしている ・本人の変化に気づきがあれば申し送りや記録でスタッフと情報が共有できている ・変化に関しては些細な事でも記録に残し情報共有している ・新規やスポットの利用者にも柔軟に対応するように心がけた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族側の都合によるサービス提供の変化があった時、その変化に気づけず対応をしてしまうことがあった ・いつもご利用者を見てついても気づく事ができなかった体の変化があった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個人個人のサービス内容、特記事項を何度も確認、把握し不適切な対応をしないように努める ・身体の変化に気づく事が出来るように普段から注意深く状態を観察していき、その変化をチームで共有できるように個別特記事項やミーティングで発信していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

6. 連携・協働

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●これからも様々なイベントや行事を企画していき、出来る限り地域のイベントにも参加させていただく ●天候・トイレ等の不安がない駅前クリニックビルでの行事も活用していき、行事の幅を広げていく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●地域との連携・協力にて、様々なイベント等に参加する事が出来ている。 <p>季節ごとのイベントも大切にしており、みなさんに喜んでもらえる努力を行っている</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	5	1		7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	5	1		7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	3	1		7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		3	3	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会社の祭りや地域の祭りで縁日をして子どもが参加してくれている ・自分が参加できない時も、他のスタッフが会議に参加し報告して下さる ・地域のお祭りや事業所の祭りなど大きなイベントには参加できている ・ご家族様とも一緒に外出する機会にもなっている ・地域のイベントには勤務調整をし、参加できるように努めている ・各種会議にはケアマネジャーを中心に参加している ・内部でのイベントの充実を計ったり、外部のイベントへの利用者の参加を行った ・内科医、整形外科医の就任に伴い医療提供のサービス体制も整っている ・色々なご利用者が参加できるように、1日がかりのイベントなら可能ならば午前・午後とそれぞれ別れて出かけてみたりとメンバー組みを考え、皆さんに楽しんでもらえる取り組みを行った 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・イベント、行事企画に素早く意識を向けることができていない事もある ・新しい地域のイベントに参加できていない事もある ・イベント参加できる方の人数に限られ参加できない方もおられる 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・市の広報や新聞にイベントが載っていることがあるので、どのようなイベントがあるのかを把握し行事にできるかな？という目で記事を読んでいく ・法人内での医療連携（精神科・内科・整形外科・認知症デイケア・訪看・薬剤師等）を活用し、介護と医療の協働ケアで切れ目のない一貫したサービス提供を行い、素早く質のいいケアを提供していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	2人	人	7人

前回の改善計画	●各個人の意見をまずは発信し、それを事業所の前向きなあり方に反映できるような提案も同時に行えるようにしていく。まずは簡単な事でもいいから気づきを言い、利用者が安心してここを利用していただける運営をみんなで考えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	●気づき等を運営に反映するよう報連相は行っている ●各個人の意見を聞きながら、建設的な事業所運営に繋げていく努力を継続していく

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	2		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	1		7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事(サロン)に参加し地域とのつながりを持ち地域の方の意見を反映できるよう取り組んでいる ・利用者、家族からの意見があれば管理者・ケアマネに報告したりミーティングで伝え反映させている ・些細なことでも気付けば他のスタッフに知らせ相談している ・利用者様やご家族様の声に耳を傾け過ごししやすい環境となる様にスタッフ同士で話し合う事ができている ・頂いた意見、苦情に関しては真摯に受け止め運営に反映している ・地域行事の際には共に力を合わせて活動している ・利用者とその家族の現状等を気付いた点は報告するようにしている ・運営推進会議などで、地域の方のご意見や困っていることなど直接聞く機会があり相談にのっている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・他職種との情報共有しながら介護を担う部署ならではのケアにどのように取り組んでいるのかをアピールしようという想いを抱えてはいるが、なかなか上手には発信できていないと思う ・時に気づいた事柄を伝え忘れてしまうことがある ・他者の意見を聞くことはできても、自分の意見を発信する事がまだ不十分である 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・気づきをすぐにチーム全体に伝える意識を持ち申し送りの時間を有効活用し意見交換を行っていく。出来ない場合は特記事項や申し送り簿・メモ等に残して情報が速やかに運営に反映されるようにしていく。 ・サロンなど地域の方とも交流できる場所に外出した時に、参加されている地域の方々と意見交換ができるよう関わっていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画
<p>●専門職の知識や各職員の個性を活かした職場研修を実施していき、分かりやすく実践しやすい研修内容となるよう各自が考え、各自が指導者となりながらスキルアップを行っていく。</p> <p>●想定外のリスクに備える事ができるよう、チーム全体で常に声をかけあいながら業務遂行をしていく</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>●看取りなどは実践にてスキルアップを行い、チーム全体の質向上に繋がった</p> <p>●気づきや成功体験がもっと増えるような取り組みをこれからも継続していきたい</p> <p>●リスクマネジメントの取り組みは日々試行錯誤しながら行っている</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	4	1		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		1	5	1	7
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	3		7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	4			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・通常の現場における実践の場面が知識、技術の習得の場として効果的であると考え、ケアポイントを特記事項に挙げるように試みている ・あるスタッフの実践する場面から接遇となる学びを得ることもあり、研修参加に見合う意義を感じることもある ・参加できる事へは出来る限り出て、学んでみたいと意識している ・ヒヤリハットの記録や申し送りでリスクを把握している ・ホールを離れる時はスタッフ同士声をかけ合いリスクマネジメントに取り組んでいる ・スタッフ各自で勉強し、その内容を他スタッフに伝える機会を設けスキルアップを図っている ・周りのスタッフと声をかけ合いながら事故が起らないようにご利用者の見守りを行っている ・職場内研修には参加し、参加できなかった時は資料を頂き知識を深めている ・ケア内に潜むリスクに関しては情報共有し、リスクに備えるようにしている ・利用者の安全を第一位とする考えを自分の職業生命と思って取り組んでいる 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得を目指しているが、なかなか外部研修に参加できていない ・スタッフ同士が揃う機会が少なく細かな内容が資料だけでは伝わりにくい事もある ・スキルアップの為の研修や職場以外の勉強会にあまり参加できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ケア実践場面にポイントを提示する、学びを得た場面を例えば会議録の成功体験欄に挙げていく ・スタッフ相互がそれぞれのケアを学び合える意識作り、相互の長所、課題を補完し合えるチーム作り⇒相互に言葉で発信し合うことで理解を深めていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 19日 (13:30 ~ 14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	人	人	7人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●各職員が不適切なケアに対する認識を高め、例えば声かけを他のやわらかい言葉に置き換えながら、抑制する声掛けにならないよう意識がけを行う ●個人への気持ちの配慮と現実的なケア環境を考慮しながら、プライバシー保護のための工夫を行う
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●利用者に助けてもらう場面もあり、お互いの協力関係で成り立って生活できていると実感できる事もある ●こころ庵はご家族の協力にて生活支援を行っている方も多く、良好な関係をきづきながら、一緒にケアを行う気持ちで相互協力と信頼関係作りを行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	1			7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	3	4			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	2	2		7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	3			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・徘徊や帰宅願望のある利用者への言葉かけは家族の方を想い、誇らしさを称える気持ちを糸口にした満足感ある会話、役立ち感を持って頂ける話しかけを行うようにしている (帰宅願望から気持ちがほぐれる⇒例:“Aさんがここに来て下さる事で、私も他の利用者さんも一緒に安心して待つ事ができ助けられます”、“家族さんは今〇〇をしていらっしゃるんですね、素晴らしいですね”⇒誇らしい会話に切り替わる等) ・利用者の目線に自分も合わせた時に周囲がどう見えるか、周囲からどう見えるかを知ろうとしている ・スピーチロックにならないようご利用者が同じ行動をする時は声かけを工夫している ・スタッフ間で利用者に対する対処法の意見を出し合いその時々で良いと思われる方法を実行している ・プライバシーを配慮しながらトイレや入浴のケアを行えている ・認知、心身レベルが低下したとしてもその方の今を受け止め、その都度ケアを見直し拘束、虐待は行わない 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクのある利用者が増加した現場にいる時はリスク回避を優先し、関わり方にゆとりある心構えが欠けてしまい、その時々の方々の焦りで言葉遣いや態度がアとして不適切なものになってしまう事があった ・ご利用者が転倒してはいけないと思って咄嗟に立ち上がろうとした方の行動を止めてしまう事があった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・不適切なケアにならないような行動・声かけを心がけ、気持ちに余裕が持てるようにする ・落ち着いて冷静になってご利用者が不快にならない様な声かけを心がける。また注意喚起し合うことを非難ではなく意識の仕方を変え、スタッフ相互を守り合えるチーム作りに取り組む 	